

交付金充当額（計6事業） 133,276,150 円

1 「デフレ完全脱却のための総合経済対策」（令和5年11月2日閣議決定）に掲げられた5つの柱のうち1つの柱（Ⅰ）に該当する事業

I. 物価高から国民生活を守る【6事業】	充当額	133,276,150 円
事業名		
1 原油価格・物価高騰冬季特別対策事業		91,915,908 円
2 盛岡市地域経済循環型消費喚起事業（令和5年度事業追加分）		18,910,444 円
3 指定管理者等光熱費高騰支援事業		9,161,000 円
4 私立児童福祉施設運営費助成事業		7,620,000 円
5 省エネ家電買替え促進事業		2,848,798 円
6 放課後児童クラブ光熱費支援事業		2,820,000 円

令和５年度 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業 実施実績及び効果

〔凡例〕実施事業による物価高騰対応等の効果
A：非常に効果的であった
B：効果的であった
C：効果が薄かった
D：効果がなかった

No	補助・単独	経済対策分野 の項目と 交付金事業の 関係	交付対象事業 の名称	所 管 課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	総事業費 円	交付金対象経費 円	事業実績		事業実施による物価高騰対応等の効果
1 「デフレ完全脱却のための総合経済対策」（令和5年11月2日閣議決定）に掲げられた5つの柱に該当する事業								合計	215,529,150	133,276,150		
I 物価高から国民生活を守る								小計	215,529,150	133,276,150		
1	単	I. 物価高から国民生活を守る	原油価格・物価高騰冬季特別対策事業	保健福祉部 地域福祉課	①原油価格等の高騰による冬期間の経済的負担の軽減を図るため、住民税非課税世帯等に対し、冬季の生活を支える灯油、電気、ガス等のほか、防寒用品や雑貨類等の購入費として一世帯当たり7,000円の助成を行った。 ②③扶助費：23,501世帯×7,000円＝164,507,000円 事務費：9,661,908円（役務費、委託料） ④令和5年度住民税非課税世帯のうち次のいずれかに該当する世帯 高齢者世帯、障害者世帯、ひとり親世帯、生活保護世帯	R5.12.22	R6.3.31	174,168,908	91,915,908	原油価格等の高騰による影響を受けている生活困窮世帯に対し、灯油等の購入に要する経費を助成することにより、生活の一助とし、冬季間の経済的負担の軽減を図ることができた。	①助成金給付件数：23,501件 ②助成金給付総額：164,507,000円	A
2	単	I. 物価高から国民生活を守る	盛岡市地域経済循環型消費喚起事業（令和5年度事業追加分）	商工労働部 経済企画課	①地域内での継続的な消費活動を喚起するMORIOペイ決済還元キャンペーンを実施する盛岡ValueCity株式会社に対する補助金の交付について、還元原資及びこれに伴う手数料を増額した。 ②③補助金 47,920千円 ア. デジタル版プレミアム付商品券の発行 決済還元キャンペーン発行分（決済額の20%相当） 40,000千円 イ 商品券の決済に係る手数料分 7,920千円 ④市民等（消費の下支えの対象） 市内事業者等（消費活性化などによる事業継続支援）	R5.12.22	R6.3.31	18,910,444	18,910,444	生活者の負担軽減を図ると共に、市内中小企業者等の経営継続を支援しつつ、地域内での継続的な消費喚起に繋げることができた。	MORIOペイ還元キャンペーン 期間中利用総額：568,949,305円 商品券還元総額：102,740,508円 商品券利用総額：99,468,090円（96.81%）	A
3	単	I. 物価高から国民生活を守る	指定管理者等光熱費高騰支援事業	商工労働部 経済企画課 保健福祉部 長寿社会課 教育委員会生涯学習課	①コロナ禍において、エネルギー価格の急激な高騰による影響を受けている公の施設の指定管理者に対し支援を行うことで、公の施設の安定的な運営を支援した。 ②市が指定管理者に対し支出する支援金 ③各対象施設等について、次の各区分により算定した額の合計額 【電気料金支援分】対象施設に係る年間電気料金の見込額から、指定管理料のうち電気料金に相当する額を差し引いた額 【燃料費支援分】対象施設に係る指定管理料のうち燃料費に相当する額に100分の10を乗じて得た額 ④交付対象者：指定管理者5団体 対象施設等：盛岡市勤労福祉会館 盛岡市都南サイクリングターミナル 老人福祉センター 26施設 老人憩いの家 3施設 世代交流センター 経費老人ホームけやき荘 盛岡市見前南地区公民館 盛岡市子ども科学館	R5.4.1	R6.3.31	9,161,000	9,161,000	エネルギー価格の高騰に直面している公の施設の指定管理者に対して支援金を支給することにより、指定管理者の経済的負担を軽減し、施設運営の安定化を図ることができた。	運営を継続できた施設の割合：100%	A

No	補助・単独	経済対策分野 の項目と 交付金事業の 関係	交付対象事業 の名称	所 管 課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	総事業費 円	交付金対象経費 円	事業実績		事業実施による物価高騰対応等の効果
4	単	I. 物価高から 国民生活を守る	私立児童福祉 施設運営費助 成事業	子ども未来部 子育てあんし ん課	①燃料費等の高騰の影響を受ける私立保育所等を対象として、燃料費等（電気、ガス、灯油等）の経費について、支援金を支給した。 ②③燃料費等（電気、ガス、灯油等）の経費 60,000円/施設×127施設=7,620千円 ④私立保育所、認定こども園、地域型保育事業所、認可外保育施設、病児保育事業所、私立幼稚園等	R6. 1. 1	R6. 3. 31	7,620,000	7,620,000	事業者の事業継続につなげることができた。	給付件数：138施設 中127施設 運営継続数：127施設 中127施設（ただし、1施設が運営企業の方針により、給付期間後に運営を終了している）	A
5	単	I. 物価高から 国民生活を守る	省エネ家電買 替え促進事業	環境部 環境企画課	①家庭用の照明を省エネ性能の高いLED照明に買い替えた市民に対して地域産米を贈呈し、省エネ家電の買い替えを支援した。 ②③委託料〔（米10kg×138件）+（米5kg×63件）+事務費〕×1.1=1,012千円 広告料：1,562千円 事務費：111千円 運搬料：164千円 ④既設の照明を1万円以上のLED照明（電球・シーリングライト等）に買い替えた市民	R5. 12. 25	R6. 3. 31	2,848,798	2,848,798	目標としていた応募件数に達しなかったが、家庭用の照明を省エネ性能の高いLEDに買い替えた市民に対し地域産米を贈呈し、買い替えを促進することで、家庭におけるエネルギー費用負担を軽減するとともに、温室効果ガス排出量の削減に寄与することができた。また、エネルギー価格高騰の影響を受けている市内家電販売事業者・市内米販売事業者を支援するとつながった。	①交付件数：201件 ②LED照明販売額 4,923千円 ③地域産米交付 ・交付量1,695kg ・委託料（米+事務費）1,012千円 ④CO ₂ 削減量： 約16 t -CO ₂	B
6	単	I. 物価高から 国民生活を守る	放課後児童ク ラブ光熱費支 援事業	子ども未来部 子ども青少年 課	①燃料費等の高騰の影響を受ける放課後児童クラブを対象として、燃料費等（電気、ガス、灯油等）の経費について、支援金を支給した。 ②③燃料費等（電気、ガス、灯油等）の経費 60,000円/施設×47施設=2,820千円 ③市内放課後児童クラブ	R5. 12. 22	R6. 3. 31	2,820,000	2,820,000	電気料金の急激な高騰により負担が増大した放課後児童クラブ運営者に対し補填を行うことにより、継続的な事業実施を確保することができ、市民サービスの質の維持・向上が図られた。	①支援施設数：47施設 ②支援施設のうち運営を継続することができた施設の割合：100% ③支援金額：2,820,000円	A